

所沢市マスコット



トコろん

豊かなみどり あふれる笑顔 みんなで明日をつくるまち所沢

第26号

環境会報

所沢市環境推進員連絡協議会

発行責任者 会長 毛利 吉成

*自ら動く・・・3Rの実践は！

所沢市環境推進員連絡協議会 会長 毛利 吉成

環境推進員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

日頃、所沢市と地域をつなぐリーダーとしてゴミの減量や資源化への実践活動など、環境保全に向けての啓発や推進に向けて日頃のご活躍に心から敬意を表する次第でございます。

今年度も、「環境美化の日」の一斉美化清掃活動をはじめといたしまして「もったいないの心」をもって取り組んでおります。

特に、ごみの行方をテーマに研修会、講演会等研鑽しているところでございます。

さらに、エネルギーや資源に過度に依存してきたライフスタイルの転換や新たな構築をしていくための「エコタウン所沢構想」を念頭においた協力や

「もったいないの心」をどう「形」にして「実践」していくか“自ら動く”市民として、推進員として問われているのではないかと思います。

これらの課題に「動け！所沢 紡ごう！絆」をキーワードに「とことん減量資源化」をモットーに皆様の知恵と行動力を持ってさらなる良好な、心地よいコミュニケーション活動をとおして環境の「絆」づくりをしていかなければと思っております。

皆様のご理解とご協力をお願いする次第でございます。



*歩きたばこ防止について

市では、「所沢市歩きたばこ等の防止に関する条例」に基づき、公共の場所での、歩きたばこをしないように努めなければならない、路上喫煙禁止地区内での喫煙禁止、吸い殻のポイ捨て禁止等を定めています。

喫煙者の方々に条例の趣旨を理解していただき、喫煙マナー・環境美化意識の向上を図るため、環境推進員の皆さまのご協力により市内各駅前において

「歩きたばこ等の防止啓発キャンペーン」を行っております。

今年度は7月1日（水）に市内の8駅14出口にて「歩きたばこ等の防止啓発キャンペーン」を実施いたしました。条例が制定された平成18年より毎年実施しているものであり、今回は265名もの環境推進員の参加をいただき、

各駅にて清掃活動や啓発物の配布を行い、歩きたばこ等の防止について呼びかけを行いました。所沢駅西口では、「まちエコ大使」の上田マリノさんも参加し、推進員の皆様と一緒に喫煙マナーや路上喫煙禁止地区の周知を呼び掛け、啓発活動を行いました。また、この日はダイヤ4市合同キャンペーンとして、同日同時刻に飯能市、狭山市、入間市の各駅でも同様の取り組みが行われました。



松井地区環境推進員協議会

環境推進員 126名

会長 池田 一美
副会長 池田 治男

この活動時には着用をし、地域住民に環境保全に対する関心を深めていただくことを目標としています。



松井地区は、47の自治会・町内会があります。その地区内で行われる春・秋の「環境美化の日」一斉美化活動や環境浄化活動に対して、様々なサポートをしています。また、「松井環境」という名入りのオリジナル帽子を作成し、環境推進員とし

所沢市環境推進員連絡協議会

市長から委嘱を受けた1,130人の環境推進員が自治会や町内会等で環境美化活動やごみ減量・リサイクルの推進などの活動を行っています。



会長 毛利 吉成 (山口地区会長)
副会長 荻野 義雄 (三ヶ島地区会長)
副会長 小泉 英治 (所沢地区会長)
副会長 丸山信一郎 (並木地区会長)
会計 平野 俊浩 (小手指地区会長)
会計 稲津 昌幸 (新所沢地区会長)
監事 池田 一美 (松井地区会長)
監事 荒木 孟 (柳瀬地区会長)

新所沢地区環境推進員協議会

環境推進員 120名

会長 稲津 昌幸
副会長 久下 紀世

路や公園ではごみ・吸殻をゼロにと懸命な活動。



新所沢地区では環境美化の日、戸建住宅、商店街、高層集合住宅等、各々の特徴に応じ活動を展開。ある戸建団地自治会は、この日をまちの大掃除の日と決め環境推進員を先頭に殆どの世帯が参加、側溝掃除まで実施。新所沢駅までの通勤・買物道

富岡地区環境推進員協議会

環境推進員 65名

会長 塩谷 一夫
副会長 松田 征郎

徐々にカラスの知恵に人間が、勝つ事が出来ました。



ネオポリス自治会は、カラス被害予防ネット用として、今年の5月以降、「投網方式」を考え、実践に移しました。ネットの端に鎖を結束バンドで結び、隙間を作らないよう、固定化したものです。約1ヶ月間、カラスの被害発生の経過観測の結果、

吾妻地区環境推進員協議会

環境推進員 130名

会長 鈴木 由紀子
副会長 野口 忠志 室岡 典行

4.「吾妻町内会連絡協議会」が中心となり、地元町内会と環境推進員との連携も完璧！

- 1.「もったいない市」は、地域に密着して、年々拡大中！
- 2.「環境美化の日」は、地域全体が一体となり、徹底した清掃活動！（市長も参加）
- 3.「視察研修」は、古着の活用とごみ減量化など、女性が積極的に参加！



環境美化の日

新所沢東地区環境推進員協議会

環境推進員 68名

会長 魚島 克巳
副会長 高野 輝彦

員(協)の活動情報を随時発信して参ります。

本年6月20日に新所沢東まちづくり協議会「しんとこイーストネット」が発足しました。

ホームページ (<http://shintoko-east.net>) を通じて、市の環境行政や、環境推進員連絡(協)、当地区環境推進



小手指地区環境推進員協議会

環境推進員 130名

会長 平野 俊浩
副会長 大舘 正義

す。また、6月13日に実施された「ホタルの夕べ」も年々盛大になり、地域に根付いた活動となっています。



上新井・北野地区東川清掃活動(延べ250人が参加)

小手指地区の新しい取り組みとして、東川の環境保全に注力しています。既に4団体が個々に活動していたものを一体的な取組みにし、小手指まちづくり協議会の環境部会と協力を図り、不足機材の補充、作業員の増員支援を行うことで、より活動にはずみがつくものと期待していま

柳瀬地区環境推進員協議会

環境推進員 67名

会長 荒木 孟
副会長 木村 隆治 原 明宏

ち良く過ごせる環境を作りましょう。

東所沢駅喫煙所周辺の清掃活動を長年継続しています。集められたごみは、たばこの吸殻、空箱、飲物の空缶、ペットボトル等です。みなさんのほんの少しの努力できれいにすることが可能です。喫煙所、自動販売機まで足を伸ばし、みんなが気持



喫煙所ごみ

所沢地区環境推進員協議会

環境推進員 123名

会長 小泉 英治
副会長 森 眞司 原 浩子

皆様が「遊びにきたよ」と言って古着等を持って来られたり、並べられている品物を楽しそうに選んだり、お話をされて帰られる方が目につくようになりました。

毎年春、夏の恒例となりました、「もったいない市」をまちづくりセンターにて開催しています。各町内会に再利用できるものを出品していただきます。寄付金には大勢の皆様がご協力くださり、「所沢市緑の基金」に寄付しています。ごみを減らして緑を増やし、温暖化防止に努力しております。最近、高齢者の



山口地区環境推進員協議会

環境推進員 87名

会長 毛利 吉成
副会長 柴田 幸男 新居 亨一
神藤 年三 吉田 公平

進員の情報共有を目的に「山口環境だより」を定期発行しています。



今年の春も大勢の推進員がもったいない市に参加、心地よい汗を流しました

3R推進を皆で実践して行こうと、「もったいない市」や研修会等を通して「とことん減量」を合言葉に啓発活動を行っています。各種環境行事には多くの推進員が参加、コミュニティ活動を行っています。特に推

三ヶ島地区環境推進員協議会

環境推進員 126名

会長 荻野 義雄
副会長 星野 君子

平成18年に稼働以来毎年7回程度の洪水を地下の施設に流入させて江戸川に排水することにより、地域の浸水被害の軽減に努めています。

当地区では、環境推進員126名が、地域の環境保全のため活動しています。平成27年1月29日に三ヶ島地区環境推進員協議会・所沢市不老川流域浄化市民団体合同で春日部市にある首都圏外郭放水路を視察しました。首都圏外郭放水路は、春日部市など埼玉県東部の低平な地域を洪水から守るために、国道16号の地下約50mに建設された延長約6.3kmの地下放水路です。



庄和排水機場にある調圧水槽の様子

並木地区環境推進員協議会

環境推進員 88名

会長 丸山 信一郎
副会長 宮高 隆

袋と布類の袋が混在しないよう、左右に分けて出すという事で、整然と実施されました。4回のモデル回収で計1,100kgを回収。問題点として、他のゴミ収集は雨天決行ですが、古着・古布の場合は雨天収集中止で、朝早く出して回収時に雨天の場合をどうするか課題となりました。

古着・古布の回収で、市から、従来の拠点回収から集積所回収への検討のため、東部クリーンセンター管内にて所沢パークタウングリーン並木自治会(集積所計4か所)がモデル地区に選定され、平成27年4月から7月までの4か月間、第3月曜日の「小型家電製品の日」回収時に併せて行いました。この4日間だけは「小型家電製品、古着・古布の日」になり、不要な古着・古布も別袋で、午前8時30分までに家電の



環境コラム

*おまつりの効用

東所沢 丸山 千尋



今の世の中で難しいのは、何と言っても新しい地域社会を立ち上げることである。この地域でもここ3、40年で新しい町が、あちこちでできた。しかし、そこには血縁も地縁もなく新しく住む人達の間関係が薄く俗に言う「隣は何をするひとぞ」と、よそよそしい。新しい家に住み、近くの老若男女と仲良く暮らすのが一番の夢ではなかったのか。たとえば私が住む町では33年前に無縁社会を有縁社会にしようと自治会を立ち上げた。そして町の活性化を図るため、公園で花火やゲームをやり自治会員の確保に努めた。しだいに顔見知りができ他の自治会でやっている盆踊り大会へ移行しようとした矢先、各地区とも婦人会の結束力が急に弱まり踊り手が激減した。

そこで、小中学生やチビッ子をお客さまに、屋台の売り手は自治会の班長さんたち、踊りぬきのふる里まつりを開催した。みこしは、もちろん子供のピカチュウみこしで、やはり自治会のある班長さんをお願いした。今は、会員のあちこちから寄贈された人形を組み合わせた3つの小さなみこしも大人気。そのおまつりも試行錯誤をへて今年で23回。今では他の地区からも子供が集まり大盛況。広い公園を大勢の子供たちが走り回る。中でも、いきいきクラブ（老人会）担当の射的が評判でつい働きすぎ、反省会も欠席したが、すぐ後におこなった早朝ラジオ体操には、子供が60人も集まり老人達はびっくり。これからは、みんなのためにお互い苦労しあうというリズムこそ地域づくりの要になるろう。

来年あたりチビッ子と老人のコラボによる町内見回り五勇士や清掃三勇士などが出現するのではないか。その活動の原点こそ、ふる里まつりである。必ず来年もお祭りやってネと言うチビッ子たちの声に80のジジイは、よし頑張るぞと心をときめかせるのである。

*「環境美化の日」一斉清掃活動

平成27年春の「環境美化の日」は、幸いお天気にも恵まれて、早朝から多くの市民の方のご参加をいただき、実施することができました。誠にありがとうございました。

◎参加者総数 27,926人
(大人23,878人 子供4,048人)

◎ごみ回収量 38.22トン

各自治会より、多くの方が協力してくれるようになった、近頃まちがきれいになった、子供たちにも呼びかけていきたい等の感想がありました。



*環境展示会 ○期間 6月22日(月)～26日(金)

市民、事業者の方々に環境問題への関心を深めていただくため、環境クリーン部では、6月の「環境月間」に合わせて「環境展示会」を開催しています。

今年度は、「マチごとエコタウンをめざして～私たちにできること～」をテーマに、環境推進員の活動紹介、みどりのパートナー制度、河川の浄化活動の様子、家庭でできる節電の紹介、リサイクルふれあい館PR、食ロスゼロのまち促進事業について等の展示を行いました。また緑の募金にご協力いただいた方へ苗木の配布（ブルーベリー）を行いました。



市役所 1階市民ホール

*ライトダウン所沢in航空公園

市では、7月29日(水)に「ライトダウン所沢in航空公園」を開催しました。過度にエネルギーに依存してきたライフスタイルの見直し、東日本大震災での記憶の継承や家族団らんの時間の創出等を目的としています。

当日は、約450名の方が来場し、1,300個のキャンドルの灯りの中、園内照明灯や会場付近の店舗の看板照明を消灯し、フルートやサクソフーン演奏、合唱等を楽しみました。



編集後記

とりわけ暑い夏でした。暑さに我慢する、寒さに我慢するのでなく“もったいない”と思う心でエネルギーを使わない「得」な生活が (Y・mo)

編集委員 (◎印は委員長)

◎荻野 義雄 (三ヶ島) 魚島 克巳 (新所沢東)
久下 紀世 (新所沢) 新居 亨一 (山口)
事務局：所沢市環境クリーン部生活環境課

☎04-2998-9370

所沢市のホームページ

<http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>
トップページ ⇨ くらし ⇨ 環境・みどり
⇨ 環境 ⇨ 環境推進員連絡協議会について
を選択してアクセスしてください。